

地盤品質判定士会中部支部 第6回 幹事会 議事録

- A. 日時 2022年3月15日(火) 15:00～17:00
- B. 場所 Zoom
- C. 出席者 利藤、桃井、向井、谷口、長沼、居川、荒井、小嶋、斎藤、千野、堀中、倉橋、
山本、品川、金森、山名、高森 (敬称略、順不同)

D. 配布資料

- ・報告-1 地盤品質判定士会中部支部第5回幹事会議事録
- ・報告-2 地盤品質判定士会2021年度第6回幹事会議事録(案)
 - 2-1 本部幹事会(各委員会、各支部・各部)
 - 2-2 本部提出資料(予算・行事計画)
- ・報告-3 地盤に関する問い合わせ状況
- ・審議事項-1 2022年度総会開催について
 - 1-1 総会資料(案) 2022年度体制について
 - 1-2 総会案内メール(案)
 - 1-3 幹事募集メール(案)
 - 1-4 当日の役割分担
- ・審議事項-2 他報告等事項

E. 報告事項

1. 前回議事録の確認(報告-1)

前回幹事会(1/20)の議事録を確認した。補足事項として広報Gが作成した宅地の地盤相談に係わるQ&A集をHPに掲載した。

2. 本部幹事会報告(報告-2)

2.1 本部幹事会(報告2-1)

① 各委員会より

1) 技術委員会

研究発表会の開催が計画されている。目標12編であるが現在6編である。締切が4/8であることからぜひ参加を検討してほしい。なお、参加の際には利藤支部長にも連絡してほしい。

2) 広報委員会

『判定士クラブ』を制定し、4月から稼働予定。隔週でコラムを更新する予定である。

今後、判定士会の方々に寄稿をお願いすることがあるので協力をしてほしい。

3) 総務企画委員会

・2021年度収支報告および2022年度案について

2021年度の収支実績及び2022年度の収支予算(案)について報告があった。収支は厳しい状態であり、中部支部へは『講習会のハイブリッド開催での会議室料を抑えられないか』と要請があった。

・「一般個人住民対象相談に関する」相談料対応フローの改善について

3月21日から対応フローが改められる。今後は相談料の振込先は担当判定士宛となり、事案の相談料に対して『判定士会へ活動支援金の自発的納付』として判定士会へ10%を納付することとなる。

・幹事長・委員長の任期について

現状で幹事長・委員長の任期に規定がないため制定した。任期は1期2年で起点を定時総会月度とし、再任を可能とする。

・講習会の企画・調整・運営を行う組織について

現行では技術委員会で対応していたが、業務量過多状態であった。技術委員会を技術に関わる業務に注力できる体制を構築するため、講習会の企画・調整・運営業務は総務・企画委員会の下に『行事運営作業部会』を設置し対応する。

・会友および法人会友の設置について

判定士会の活動を活発化するために、会友および法人会友を設置する。

会友：幹事の退任者、判定士、判定士補を登録し、会への協力を得る。

法人会友：組織力、資金力での支援を得る。

② 各支部・各部より

宅地防災部

・小規模建築物基礎設計指針改定小委員会との意見交換会が実施された。

・国交省の令和3年度の技術マニュアル作成に協力している。

宅地擁壁の老朽化マニュアル：最終案が出来ている。

大規模盛土経過観察マニュアル案：4月以降に公開予定。

③ 幹事会開催予定

本部の次回幹事会および今後の開催予定日を確認した。中部支部もこれを参考に日程を調整する。その際に学会発表など決まっている行事をなるべく避けることとする。

2.2 本部提出資料(報告 2-2)

中部支部が提出した2021年度収支計算書と2022年度計画収支計算書を確認した。2022年度計算書で以下について確認した。

・9月の講演会会費はアンケートで高いと評価されたことから、7,000円に設定した。

・4月の会場は未確定である。使用条件などを確認し、なるべく費用を抑えた会場を選定する。

- ・7月の名刺作成費は誤記(資料 1-3①では訂正済)である。
- ・11月のあいち防災フェスタへ出展費用を計上した。

地盤品質判定士会が開催を計画する講習会等の予定一覧を確認。中部支部では11月にあいち防災フェスタへ出展予定であることから、9月下旬に技術講習会・発表会を計画している。

3. 地盤に関する問い合わせ状況（報告-3）

2月に1件三重県津市から問い合わせがあり、長沼幹事が対応した。
過去の問い合わせ事案について調査Gで内容を整理してリストアップ予定である。

F. 審議事項

1. 2022年度総会開催について（審議-1）

1.1 総会資料(案) 2022年度体制について(審議 1-1)

総会資料(案)の内容を確認し、下記について協議した。

- ・議事の役員選出で、支部長に千野幹事を提案する。
- ・開会挨拶は利藤支部長、閉会挨拶は千野新支部長が実施する。
- ・行事Gの主査については今後選任する。

1.2 総会案内メール(案)（審議 1-2）

総会案内(案)の内容を確認し、下記について協議した。

- ・案内はメールで送信し、返信メールでの回答とする。
- ・4/1を目途にメールを送信する。
(新規会員のメールアドレスは登録済み)
- ・締切は4/8とする。
- ・講演資料は提示できそうなものは配布することとし、4/11を資料提出期限とする。
- ・減災館とウインクあいちの使用条件や予約状況等を確認し、会場を近日中に決定する。

1.3 幹事募集メール(案)（審議 1-3）

幹事募集(案)の内容を確認し、下記について協議した。

- ・案内はメールで送信し、添付のエクセルファイルを返信してもらう。
- ・来期の幹事に含めたいので、早々に送信したい。

1.4 当日の役割分担（審議 1-4）

- ・会場の確保は、減災館の場合は利藤支部長、ウインクあいちの場合は行事Gが実施する。
- ・司会進行は谷口顧問が実施する。
- ・議長は向井顧問が実施する。
- ・総会資料などの読上げは桃井幹事長が実施する。
- ・総務G：案内文・総会資料の作成、案内・リマインダーの送信、参加者の把握、紙資

料の配布、会場費など精算

- ・行事G：機材関係の準備設営、Zoom出席者の確認、Zoomでの録画
- ・広報G：Zoomのセッティング、議事録作成
- ・調査G：会場受付対応、写真・ビデオ撮影

2. 他報告等事項（審議-2）

あいち防災フェスタの件

- ・4月以降で開催担当者が判ってから対応する。
- ・パネル展示だけでなく、一般の人が興味を示すものを用意してはどうだろうか。
⇒そのための機材等を得るため、地盤工学会・ジオラボ中部・大学などの協力について検討する。
- ・シニア活性化委員会の協力についても検討する。

G. 次回幹事会の予定

- ・2022年5月16～20日で調整中

以 上